

KB-CHD15MACAD KB-5BNCDP AD-HD15MAC AD-D15MAC								
モ ー ド	解 像 度	ディップスイッチ※2 ※3						
		入力信号	セパレートシンク	コンポジットシンク	コンポジットシンク2	シンク on Green	シンク on V	シンク on H
14"マルチ(On-The-Flyモード)※1			1・4・6・7・8・9	1・4・5・8・9	1・4・5・6・8・9	1・4・8・9	1・4・7・8・9	1・4・6・8・9
16"マルチ(On-The-Flyモード)※1			1・4・6・7・9	1・4・5・9	1・4・5・6・9	1・4・9	1・4・7・9	1・4・6・9
21"マルチ(On-The-Flyモード)※1			1・4・6・7・8	1・4・5・8	1・4・5・6・8	1・4・8	1・4・7・8	1・4・6・8
12"RGB	512×384		1・3・4・6・7	1・3・4・5	1・3・4・5・6	1・3・4	1・3・4・7	1・3・4・6
13"RGB	640×480		1・4・6・7	1・4・5	1・4・5・6	1・4	1・4・7	1・4・6
VGA/SVGA	640×480/800×600		2・3・6・7	2・3・5	2・3・5・6	2・3	2・3・7	2・3・6
16"COLOR	832×624		1・3・6・7	1・3・5	1・3・5・6	1・3	1・3・7	1・3・6
19"COLOR	1024×768		1・2・6・7	1・2・5	1・2・5・6	1・2	1・2・7	1・2・6
21"COLOR	1152×870		1・2・3・4・6・7	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4	1・2・3・4・7	1・2・3・4・6

- On-The-Flyモードに対応したMacintosh本体とディスプレイを使用されている場合、この設定するとシステムを再起動させることなく解像度を変更できます。
- 数字は、ONにするディップスイッチを示しています。
- コンポジットシンク、セパレートシンクはモニタの入力信号の同期信号方式です。ご使用のモニタに合わせてお選びください。

ONにするディップスイッチを示しています。
この場合、右の図のようにディップスイッチの「1・4・6・7・9」をON側にしてください。
セパレートシンク・コンポジットシンクはディスプレイの入力信号の種類です。
ご使用のディスプレイに合わせてお選びください。

- 「On-The-Fly」機能を持つMacintosh
- モード(1)～(3)の中からディスプレイに合わせてディップスイッチを設定してください。
 - ディスプレイとMacintoshを接続してからMacintoshを起動させてください。
 - Macintoshのコントロールパネルの中から「サウンド&ディスプレイ」または「モニタ」のコントロールパネルを開いてお好みのモードを選択してご使用ください。

- 「On-The-Fly」機能を持たないMacintosh
- モード(4)～(9)の中からご使用になるモードに合わせてディップスイッチを設定してください。
 - ディスプレイとMacintoshを接続してからMacintoshを起動させてください。
 - モードの切り替えを行う場合は、電源をOFFにした後にディップスイッチを切り替えてから起動させてください。

！注意
ディップスイッチの設定をする場合必ずMacintosh本体及びディスプレイの電源を切ってください。
接続している機器及びデータに故障が生じることがあります。このケーブルはMacintosh本体やディスプレイの表現能力を越える解像度にするものではありません。
ディスプレイは必ずMacintoshに対応した機種をご使用ください。
表示できる解像度はMacintoshの機種、ディスプレイの機種によって異なります。
詳細につきましては、それぞれの製造元にご確認ください。